公益社団法人　大和高田市シルバー人材センター
令和８年度　事業計画

2025 年は、資源価格の変動、主要国による自国優先の産業政策の拡大など、国際経済の枠組みは大きく変化し、世界全体で不確実性が高まった一年でした。国内経済においては、物価上昇が続く中で賃金の伸びが追いつかない状況が課題として残る一方、賃金と投資の好循環に向けた兆しも見え始めています。

こうした中、我が国が直面している、人口減少や労働力不足といった構造的課題に対しては、生産性向上、人材育成を中心とした施策がこれまで以上に重要とされていますが、高齢者の生きがいと地域のニーズの懸け橋となるシルバー人材センターの社会的役割の重要性が、ますます大きくなっていくものと期待されております。

全国シルバー人材センター事業協会が新たに掲げた「新たな仲間づくり計画～10 万人の増加をめざして！～」に合わせて、女性、ホワイトカラー層、専門的な経験・知識を有する方など、多様な高齢人材を取り込んでいくため、より一層センター事業の普及啓発活動を行い、就業職種の拡大などを視野に入れて事業推進を図る必要があります。

また、請負・委任業務に加えて、シルバー派遣事業や職業紹介事業についても、多様な会員のニーズに対応し、従来の伝統的な職域にとどまらない新たな就業先を開拓し、幅広い仕事のラインアップを図るとともに全ての会員が、「安全はすべてに優先する」、「安全なくして就業なし」という共通認識のもと、安全就業対策の推進及び、法令遵守により公平・適正な就業の推進に努めます。

さらに、インボイス制度への対応や、一昨年秋に施行されたフリーランス新法に伴う契約方法の見直しなど、センターの業務運営の根幹に関わる問題として避けて通れない状況のなかで、制度の十分な周知等に努めるなど利害関係者に混乱が生じないよう適切な対応に努めます。

令和８年度も、厳しい環境が続くと予想されますが、世代間交流を推進していくため、市をはじめとする関係機関との連携を図りながら、高年齢者の生きがいの充実や社会参加の促進を推進することにより、活力ある地域社会づくりの実現に貢献してまいります。

１．普及啓発活動

センター事業の充実・発展を目指し、市内全域における効率的かつ効果的な普及啓発活動を推進するため、さまざまな会員が多彩な就業先で、生き生きと活躍していることを積極的に発信するなど、これまでのセンターのイメージを払拭するような戦略的な取り組みが必要です。

また、センターにおける就業が、フレイルの抑制に一定の効果が認められるなど、高齢者に対する役割が、改めて再認識されている点を踏まえ、センターで就労するメリットや魅力を広く世の中にＰＲしていく良い機会であると期待されています。

ホームページのより一層の充実に努めるとともに、市内全戸、事業所等にリーフレットを配布するなど、積極的な広報の取り組みや新たな職域の開拓に努めてまいります。

２．会員の確保・拡大

企業や事業所等の雇用形態の多様化等により、新規会員の確保拡大が思うように伸びず、会員の漸減傾向が続いており、今後、発注者の需要や要望に応えていくため、また、センターの安定的な運営を続けていくためには会員の確保・拡大は喫緊の課題です。

「入会説明会ＤＶＤ」を活用した、「入会説明会」を月一回開催していますが、このＤＶＤをホームページからも閲覧可能とするなど、新会員の確保に向けた取り組みを進めております。今後も、より多彩なコンテンツを活用することで、説明会の充実を図るとともに、センターのイメージアップに努めるなど、女性会員の増加に向けた取り組みを積極的に進めてまいります。

３．就業機会の開拓・拡大

就業可能な職域分野の拡大と会員自らの能力や希望に応じ、一人でも多くの会員の就業機会が確保できるよう、一般家庭、公共団体、民間事業所などの仕事ニーズの把握、調査に努めるとともに、地域社会との結びつきを強めて、多方面にわたる就業先の開拓を進めます。

また、労働者派遣事業や職業紹介事業については、奈良県シルバー人材センター協議会と綿密に連携を図りながら職域の拡大に取り組んでまいります。

４．安全就業対策の取り組み

安全就業は、シルバー事業実施の根幹をなすものであり、会員がいつ

までも元気で活躍するためには、「安全は全てに優先する」、「安全なくして就業なし」という原点に立ち戻って日々の業務に取り組み、「事故ゼロ」を目指さなければなりません。

組織を挙げて安全対策の推進を図り、危険有害な業務を受けないことを徹底するとともに、安全意識の高揚を図っていくことが必要です。

また就業途上における交通ルールや就業における安全就業基準などを遵守し、安全就業についての職群別研修会開催や、安全パトロール等を実施し、一層の安全就業対策に取り組んでまいります。

５．公平・適正な就業の推進

適正な就業を推進するため、労働関係法令等の一層の知識習得を図るとともに、センター全体としてローテーション就業やワークシェアリングの徹底化を図り、就業機会の適正化に努めます。

一方、会員の高齢化が進む中、80 歳を超えた会員でも、より長く無理なく働くことができる就業の場の確保や環境整備にも努めます。

また、請負や委任に馴染まない業務ついては、シルバー派遣事業や職業紹介事業にて対応することに努め、発注者様へ丁寧な説明を行い、正しいご理解を得るための啓発活動を継続してまいります。

６．社会参加活動

ボランティアなどの社会参加活動は、会員の充実感と自己肯定感を高め、センターに対する地域からの信頼度を高めることから、大和高田市や奈良県シルバー人材センター協議会等が開催するイベントに積極的に参加して、ポン菓子の実演やＰＲグッズの配布などを行い、世代間交流と、センターの普及啓発を兼ねた社会参加活動により、交流機会を創出し、地域活性化への貢献に努めてまいります。

７．関係機関との連携強化

当センターと奈良県シルバー人材センター協議会、県及び市等とは、今後も地域社会の維持発展や高年齢者の生きがいの充実、生活の安定等の目的に向かって一層連携を強化していかなければなりません。

これからも、シルバー事業全般にわたり必要に応じて意見交換や情報交換を実施するなど、良好な関係の維持、発展に努めてまいります。